

力による農地強奪 身体を張って 阻止する！



三里塚—— 労農学、市民の連帯

10・10

三里塚全国集会に来て下さい！

第3誘導路粉碎！ 団結街道廃止許すな！
現闘本部の破壊を阻止し、
市東さんの農地を守ろう！
軍事空港建設粉碎・改憲阻止！

10・10全国総決起集会

【日時】10月10日（日）正午
【会場】成田市東峰 反対同盟員所有畑
【主催】三里塚芝山連合空港反対同盟



*コミュニティバスが便利です
(行き) 成田市役所 11時44分
↓
東峰 12時02分着 徒歩3分
(帰り) 天神峰 16時54分
↓
成田市役所 17時13分着

市道閉鎖に抗議の農民を不当逮捕！

【上写真】農地取り上げにつながる市道閉鎖の動きに身体を張って闘う反対同盟農民（5月17日 天神峰）

労働者、農民、学生、市民のみなさん！

私たちは、成田空港の農地収用に反対して44年間闘い続ける三里塚の農民です。10月10日に、全国の人々が集まる大集会を開きます。多くの方の参加を呼びかけます。

農家は「時給300円」！

300万農家を40万経営体へと 激減させる農業政策

失業が拡大し、国の財政破たんが私たちの暮らしを襲っています。農業も例外ではありません。

農水省の試算によると、農家1人あたりの収入は、時給換算で平均約300円。千葉県の最低賃金728円の半分にもなりません。

9月7日に発表の統計（農林業センサス）によると、ここ5年間で75万人が農業をやめてしまいました。トヨタやキャノンの輸出と引き替えに、農産物の市場を明け渡しているからです。

戦争と首切りに反対し、 市東さんの農地守る！

破たんのしわ寄せを働く者に押しきせる——このくり返しはもうたくさん。国鉄に続く自治体労働者の大量解雇、非正規化と雇い止めといった労働者への収奪と農家の現実とはまったく同じ。いまこそ労働者と農民、学生、市民は連帯して闘おう！

戦争と空港の軍事化に反対する三里塚は、沖縄の闘いと連帯します。

10・10 三里塚全国集会に大結集を！

*裏面をご覧ください

三里塚芝山連合空港反対同盟

（連絡先）事務局長・北原鈺治 千葉県成田市三里塚115
<http://www.sanrizuka-doumei.jp/>

全国から労働者・農民・学生、市民が集まります

空港のど真ん中に 家・畑

滑走路を寸断
誘導路が「へ」の字



天神峰で不屈に闘う市東孝雄さんの2カ所の畑と現闘本部によって、誘導路が「へ」の字に曲げられている。手直しのための3本目の誘導路建設と建物破壊、農地強奪との闘いが始まった

ターミナルと滑走路を結ぶのに、3本目の誘導路が必要?! これが力による空港建設が産み出した欠陥ナリタの現実です。
闘いで収用法が失効した成田では、農地の強制収用はできません。そこで国と空港会社は、農地法を違法に使った農地取り上げ裁判や、生活に欠かせない市道の廃止で移転を迫っています。三里塚は、国の強権にたち向かう闘いに、ふたたび入りました。



戦争と国の暴力 不屈の抵抗 沖縄との連帯

アジア侵略と戦争、
成田の軍事化に立ちはだかる三里塚

民主党の東アジア共同体構想。この新たな侵略の、ネックのひとつが成田空港の破たんによる航空政策の立ち遅れです。そして成田空港は、朝鮮有事に飛来する50万米軍の受け入れ基地。このために、闘いをつぶそうという新たな攻撃が始まりました。

戦争の危機が強まる今、三里塚は米軍基地の全面撤去を求めて闘う沖縄と連帯して闘います。

労農連帯の力で 勝利できる！

前原国交相の「羽田空港ハブ」発言
現闘本部破壊の動きを阻止

昨年10月、前原国交相は、行きづまる成田に代えて羽田空港を日本のハブ（基幹空港）にすると発表しました。三里塚の闘いに追いつめられての政策転換です。

反対同盟は闘争本部の建物撤去を阻止して闘っています。労働者、農民、学生、市民が連帯し、不屈に闘えば勝利できる！ これこそ三里塚に息づく農民魂です。

体を張って農地を守る！



国交省は5月、3本目の誘導路のための公聴会を開いた。これは地元住民の反対の声を踏みにじり、計画を推進するためのセレモニー。写真は抗議デモで機動隊に激しくつめ寄る反対同盟



5月24日 成田市内

写真